



大地申1号「JR東労組大宮地本第19回定期大会」の発言に基づく申し入れ②

1、管理者から「東労組組合員でいると各種試験が受からなくなる」等、不利益扱いになる言動が数多くあること。なお、脱退理由に「管理者の都合により脱退します」と記載されていることから、管理者による職場での脱退強要は明らかであり、不利益扱いするような言動や行為は、即刻止めさせること。

会社回答) 脱退強要や不利益扱いを行ったという認識はない。

冒頭、会社に現場で発生している数ある脱退強要や懲遷の事象の一部を伝えました。

各職場で把握した労働組合への支配介入・脱退強要の一部

発生日	場所	誰が	誰に	内容	結果
4月上旬	宇都宮駅	副駅長	組合員	営業中の窓口を閉めるように指示され呼ばれる。脱退届を渡され脱退を強要する。	脱退
5月下旬	南浦和駅	内勤助役	組合員	家族のためにも組合辞めてと言われる。	
5月下旬	南浦和駅	駅長	組合員	公募制異動で不合格について、なぜ不合格かわかるよな。また支社の営業部副課長から「あなたは将来を担う人材だからやめるべき」と何度も言われる。	脱退
7月中旬	南浦和駅	営業助役	組合員	何のために組合残っているのか。意志を持って残っているのか。蓮田駅は全員脱退した。	
7月中旬	南浦和駅	駅長	組合員	研修の復命をした際に、出す紙が違うじゃないと言われる。分会が当人から相談を受けて、駅長に抗議する。後日、営業助役から「駅長が怒っている、組合にべらべらしゃべるな」	脱退
8月上旬	南浦和駅	営業助役	組合員	組合の加入対し、なぜわざわざこの時期に加入するのと言われる。	
8月上旬	小金井駅	駅長	組合員	組合の組織状況を伝え、なぜ辞めないのか、人間関係なのか？よく考える。	
8月中旬	宇都宮駅	駅長	車掌試験合格者	車掌区に配属になる社員に対し、秋田はほぼ脱退している。さいたま車掌区は6割しか残っていない。組合加入は考えるように伝える。	
8月中旬	宇都宮駅	副駅長	組合員2名	組合に残っていると転勤や将来希望する支社に行けないとして脱退を強要する。	2名脱退
8月中旬	大宮運転区	区長・副区長	組合員	助役のあなたが脱退しないから、抜きたい人も辞めづらい。組合は嘘ばかりでこれからも変わらない。組合は会社をダメにする。	
8月下旬	さいたま運転区	人材育成助役	組合員	応募型研修に合格した際のやり取りで、運輸部の課長から組合に入っているのか問い合わせがあった、組合いつ辞めるのか、支社に行ったらわかっているよな。	
9月下旬	大宮電力技セ	科長	組合員	組合に入っていると会社目をつけられる、組合費を取られる、組織が弱くなり守れない。組合抜けて社友会に入れ。社友会にデメリットはない。	

職場から集約した数々の脱退強要を明らかにし、議論しました！③へ続く